

心不全 連携パス

様

(あなたの心不全の原因は
かかりつけ医

施設名:

医師名:

連絡先: 086()

心臓病センター榊原病院

医師名:

連絡先: 086(225)7111

【緊急などの受診目安】

- ・体重が2kg以上増えたら
- ・足、顔のむくみが現れたら
- ・息苦しくなったら

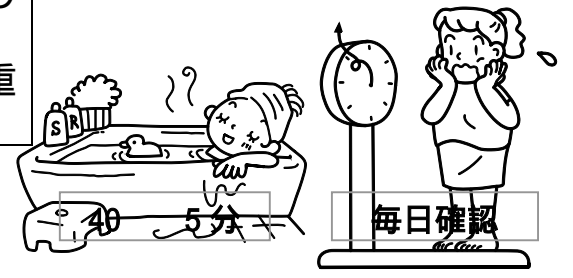
無理せず医療機関を受診

今の状態 (体重 <input type="text"/> kg)	
心臓病センター榊原病院で診察	
日時	年 月 日
安静度	A B C (指標裏面)
食事	水分目安: ml/日 塩分目安: g/日 まで まで
検査処置	
治療内容	
病客さまへの説明目標	無理な運動は避け、水分・塩分制限をきちんと守り、体重の管理に気をつけましょう きちんと内服しましょう 医師より指示のあった事項を守りましょう

退院後	
かかりつけ医で診察	
日時	-
安静度	A B C (指標裏面)
食事	水分・塩分制限
検査処置	定期的な検査(かかりつけ医によってことなります)
治療内容	判断により内服薬が変更になる場合があります
病客さまへの説明目標	無理な運動は避け、水分・塩分制限をきちんと守り、体重の管理に気をつけましょう 医師より指示のあった事項を守りましょう 受診する度に体重を申告しましょう

【病客さま用】

6ヵ月後 (体重 <input type="text"/> kg)	
心臓病センター榊原病院で診察	
日時	年 月頃
安静度	状態に合わせて指導
食事	水分・塩分制限
検査処置	心機能の評価・心拡大の評価など 必要に応じ検査・説明
治療内容	内服薬が変わる場合あり 入院が必要になる場合あり
病客さまへの説明	かかりつけ医より、当院地域医療連携室に電話: (086) 225-7111 で診療予約



あなたの病気はかかりつけ医と心臓病センター榊原病院が協力して治療していきます。調子が悪いときは早めにかかりつけ医にご相談ください。
来院時は、『連携パス』を持参ください

心不全とは？

心臓は、ポンプとして体全体に血液を送ることを仕事としています。

このポンプの力が弱って、体内を血液がうまく循環しなくなった状態が心不全です。

顔や手足がむくみ、少しの運動で息が切れます。尿が少なくなり、体重が増加します。

ひどくなると、肺に水がたまり呼吸困難となります。

原因としては、弁膜症、心筋梗塞や心筋症、また高血圧や不整脈でも心不全になります。

心臓病センター榊原病院の最新情報は

<http://sakakibara-hp.com>

安静度指標

A	行動範囲は極力自宅内で、日常生活上の労作程度で、入浴はシャワー程度にしましょう。 ボルグ指数 7~9
B	行動範囲は自宅周辺程度で、散歩、ぶらぶら歩き程度の運動にとどめ、入浴時間は短めに、急な労作に注意しましょう。 ボルグ指数 9~11
C	行動範囲に制限はありません。ただし、息切れしない程度の運動にとどめましょう。 ボルグ指数 11~13

ボルグ指数:「患者の有する運動強度と自覚が再現性をもって高い相関がある」という事実からの概念

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	非常に楽		とても楽		楽		ややきつい		きつい		とてもきつい		非常にきつい	もうだめ

めまい、息切れ、動悸がするような場合は直ちにその活動を中止し、休憩しても改善しない場合はかかりつけ医に相談しましょう。

入浴について	心不全を起こすきっかけに注意
<p>お湯はぬるめに、長湯はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱衣所、浴室の温度は 20 度前後に暖めておきましょう。 ・ 入浴温度は 40 度前後、時間は 5 分程度とされています。平均的な浴槽の深さは 50~60cm ありますが、この浴槽に体を沈めた場合体は強い水圧により血流が増えることで、心臓に負担がかかります。 <p>ただのシャワーは近所に買い物に行く程度の負荷です。洗髪や体洗いではやや早めに歩けるくらいの運動に相当します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寝不足・過労・感染症(風邪、インフルエンザなど)・水分や塩分の取りすぎ・利尿剤の飲み忘れ・過度の点滴など。 ・ 足のむくみ、急な体重増加(2kg以上の増加)これまでにはなかった息切れ、呼吸困難には特に注意し症状出現時には必ずかかりつけ医に相談するようにしましょう。

あなたの病気はかかりつけ医と心臓病センター榊原病院が協力して治療していきます。調子が悪いときは早めにかかりつけ医にご相談ください。

来院時は、『連携パス』を持参ください